

尚武

- | | |
|-----------------------|--------------------------|
| 1 挨拶 | 7 平成 31 年春季合宿 |
| 2 剣道部長挨拶 | 8 令和元年夏季合宿案内 |
| 3 令和元年度総会 | 9 合同稽古会、懇親会 |
| 4 試合結果・今後の予定 | 10 支部会報告 |
| 5 4 年生を送る会 | 11 会費納入のお願い |
| 6 部員数報告・新入部員紹介 | 12 昇段情報、お知らせ、トピック |

1 挨拶

名城大学剣道部後援会
会長 梅田 泰史



会員の皆様には、日頃よりご支援ご協力を頂き誠に有難く厚く御礼を申し上げます。

6 月 8 日(土)、昨年に引続き犬山の地で開催されました後援会総会におきましては、執行部より活動方針、事業計画、またその活動を達成するための運営体制、或いは役割の変更等の提案を致し、全会一致での賛同を頂きました。誠に有難うございました。

後援会活動の主たる目的は従来と全く変わりませんが、今年

度から新たに大きな目標を掲げました。それは 2026 年に建学 100 周年迎えます母校名城大学の発展と共に、剣道部・後援会が一体化し、100 周年に花を添えるべく関連付けた目標の設定と活動に関する準備を開始することです。長期計画になりますが、今後執行部や現役が世代交代等変転しようとも変わることなく、現役剣道部と確りと協議し、其々の立場で取り組む事項を決定し、計画を立て確実に進めて参る事を現執行部の長としてお誓い申し上げます。

新たな目標を実現する為、現役への物心両面での支援を益々強化して参りたく思っております。今後共倍旧のご支援を賜りたく宜しくお願い申し上げます。

2 剣道部長挨拶

剣道部長 嶋口裕基
(教職センター准教授)



前任の小原章裕学長に代わりまして剣道部長を務めさせていただくことになりました、教職センターの嶋口裕基と申します。剣道部講演会会員の皆様におかれましては、いつも名城大学剣道部の活動に関してご理解とご協力、ご援助を賜り、感謝を申し上げます。

名城大学教職センターに私が赴任したのは、4 年前の 2015 年 4 月になります。現在、私の研究室はタワー 75 にありますが、当初は体育館のとなりの 13 号館でした。研究室にいれば、夕方になると剣道部の声や竹刀の音が聞こえてきました。その度に剣道への懐かしさを感じておりました。小学校から高校まで、私も

剣道をしていたからです。剣道をした最後の記憶は教育実習での部活動指導です。それから 10 年以上たちました。その間、剣道に接点が全くありませんでした。名城大学に着任し、剣道の音を聴いただけでなく、このような機会をいただきまして、改めて剣道は私の人生に欠かせないものだと感じました。

伝統ある名城大学剣道部の部長を拝命し、重責を感じております。剣道部の伝統を受け継ぎ、剣道部の活動に尽力させていただく所存です。剣道部講演会の皆様から種々ご指導を賜れましたら幸甚でございます。

最後になりますが、講演会会員の皆様におかれましては、ますますのご発展とご健勝をお祈りするとともに、剣道部へのご理解とご協力を、今後ともなにとぞよろしくお願い申し上げます

3 令和元年度総会

令和元年 6 月 8 日(土)、愛知県犬山市「犬山市武道館」において年次総会が開催されました。

総会には前任小原章裕剣道部長(現学長)の後任として 4/1 付に着任された嶋口裕基剣道部長(教職センター准教授)もご参加され、剣道部・後援会と大学側との懸け橋として役割を担う旨のご挨拶のあと、議事内容について熱心にお聞きになられました。

冒頭の梅田後援会長挨拶では、建学 100 周年に向けた目標の設定と活動に関する準備を開始したい旨が述べられ、また、継続的に現役支援を行うための財政基盤の強化について言及され、納付率の向上に向けて協力の要請が行われました。

◆会計報告

平成30年度 収支報告書				令和元年度 事業予算書			
(自H30.4.1、至H31.3.31)				(自H31.4.1、至R2.3.31)			
収入の部	金額 (円)	支出の部	金額 (円)	収入の部	金額 (円)	支出の部	金額 (円)
前年度繰越金	4,205,112	試合・遠征援助	132,700	前年度繰越金	4,128,499	試合・遠征援助	430,000
会費 (会員)	810,000	合宿援助	221,285	会費 (会員)	985,000	合宿援助	280,000
会費 (賛助会員)	90,000	現役指導	236,000	会費 (賛助会員)	135,000	現役指導	250,000
自販機設置料	12,376	定時総会	52,518	自販機設置料	13,000	定時総会	48,000
雑収入	23,598	後援会報	220,044	雑収入	30,000	後援会報	220,000
		支部会	34,497			支部会	143,000
		学連剣道大会	49,457			学連剣道大会	154,000
		渉外活動	40,160			渉外活動	72,000
		事務局経費	25,926			事務局経費	30,000
		次年度繰越金	4,128,499			次年度繰越金	3,664,499
収入合計	5,141,086	支出合計	5,141,086	収入合計	5,291,499	支出合計	5,291,499

◆役員改選

任期満了に伴う役員の改選、並びに役職等の変更につきまして以下の通り決定致しました。(令和元年 6 月 8 日付、*印は新任)

1. 運営組織の変更

事業委員会を廃止し、その機能を事務局に移管する。

2. 役員

名誉会長	岩 本 伸 彦	理事	三重支部長	豊 田 文 弘 (29 代)
会長	梅 田 泰 史 (13 代)	理事	静岡支部長	大 橋 千 秋 (12 代)
副会長	芝 田 典 明 (13 代)	理事	関西支部長	周 防 義 久 (25 代)
副会長	平 原 稔 (16 代)	理事	中国・四国支部長	折 本 雅 信 (15 代)
理事	関東支部長 *布 袋 匡 弘 (20 代)	理事	九州支部長	*吉 嶺 友 博 (19 代)
理事	名古屋支部長 鬼 頭 信 博 (12 代)	理事	支援委員会委員長*	久保山 敏 (22 代)
理事	尾張支部長 加 藤 隆 (12 代)	理事	事務局長	高 石 和 人 (18 代)
理事	三河支部長 山 田 樹 (27 代)	監事		宮 田 幸 久 (10 代)
理事	岐阜支部長 *桑 葉 忠 士 (18 代)			
相談役	*矢 野 憲 三 (9 代)、小 林 幸 二 (10 代)、			
常任顧問	*濱 勇 次 (会計担当、11 代)			
顧問	*近 藤 正 実 (11 代)、*齋 藤 兆 平 (12 代)、*岩 井 健 司 (12 代)、			
	*小田口 義 昭 (13 代)			
剣道部監督	高 石 和 摩 (12 代)			
剣道部コーチ	福 澤 敏 美 (14 代)			
剣道部師範	水 野 友 記 (12 代)			

3. 副支部長、委員

関東支部副支部長	*渡 邊 篤 史 (37 代)	関西支部副支部長	*尾 身 和 彦 (31 代)
名古屋支部副支部長	二 村 慎 一 (42 代)	中国・四国副支部長	光 本 大 作 (31 代)
尾張支部副支部長	武 藤 健 (14 代)	九州支部副支部長	齋 藤 修 一 (21 代)
三河支部副支部長	鈴 木 貴 章 (46 代)	九州支部副支部長	*木 原 昌 啓 (22 代)
岐阜支部副支部長	*二 宮 高 之 (21 代)	事務局委員	山 本 政 広 (31 代)
三重支部副支部長	並 木 隆 浩 (38 代)	事務局委員	河 西 勝 (33 代)

4 試合結果・今後の予定

◆東海私立大学剣道選手権大会

3月3日（日）於 中村スポーツセンター

4回戦進出 森藤選手 （3年生）

4回戦進出（ベスト8）池上選手 （3年生）

5回戦進出（ベスト8）石田選手 （2年生）

◆東海学生剣道選手権大会

5月19日（日）於 OKB ぎふ清流アリーナ

3回戦進出 松下選手 （4年生）

3回戦進出 木口選手 （3年生）

◆西日本学生剣道大会

5月25日（土）・26日（日）於 久留米アリーナ

女子：1回戦 香川大学に敗れ敗退

男子：2回戦 九州国際大学に敗れ敗退

◆東海学生剣道新人選手権大会

6月9日（日）於 日本製鉄名古屋体育館

3回戦進出 藤井選手 （1年生）

3回戦進出 石田選手 （2年生）

◆全日本学生剣道選手権大会

7月7日（土）・8日（日）於 日本武道館

◆東海学生剣道優勝大会

女子：9月15日（日）於 緑スポーツセンター

男子：9月22日（日）於 東スポーツセンター

◆東海学生剣道新人優勝大会

11月23日（土）於 北スポーツセンター

◆全日本学生剣道優勝大会

男子：10月27日（日）於 千葉ポートアリーナ

女子：未定

◆学連剣友剣道大会

東海学連：12月15日（土）於 昭和スポーツセンター

◆東海私立大学剣道選手権大会

3月8日（日）於 日本ガイシホール



東海私立大学剣道選手権大会



東海学生剣道選手権大会



西日本学生剣道大会



東海学生剣道新人優勝大会

5 4年生を送る会

後援会役員を中心とした有志による恒例の「4年生を送る会」が3月3日（日）、春日井市の「なかむら屋」にて開催されました。

小原剣道部長（現学長）もご参加頂き、社会に船出する幹部に期待と激励、そして心構えについて述べられ、梅田会長、高石監督からも現役活動に対する感謝と、剣道部で培った精神を社会で活かして欲しいと激励された。社会人への誘いと同時に、後援会の新会員とし迎えるにあたり、最初の給料は両親や家族にお礼を、そして翌月は後援会に会費として納付することを忘れないようにと釘が刺されました。



6 部員数報告・新入部員紹介(令和元年7月1日現在)

◆部員紹介

	男子	女子	計
4年生	10名	4名	14名
3年生	14名	6名	20名
2年生	11名	2名	13名
1年生	4名	0名	4名
計	39名	12名	51名

◆新入部員紹介

No.	学年	氏名	出身校	段位	学部
1	1	藤井達生	関商工高校	3	経営
2	1	芝拓海	名古屋大谷高校	3	経済
3	1	鬼頭拓也	岡崎城西高校	2	法
4	1	小島滉世	名城大附属高校	2	農

7 平成31年春季合宿報告

◆「長野県辰野町合宿」

・日程 平成31年3月13日(水)～18日(月)

・場所 宿舎：辰野パークホテル

昨年に続き、「長野県辰野町」で行われた春季合宿に多くのOBが参加され、現役指導に汗をかいて頂きました。

<合宿にご参加頂いたOB(敬称略)>

部長：小原章裕、監督：高石和摩(12代)、師範：水野友記(12代)、梅田泰史(13代)、芝田典明(13代)、桜井広美(15代)
桑葉忠士(18代)、高石和人(18代)、久保山敏(22代)、清水直樹(24代)、酒井寛文(51代)、前島寛明(58代)



8 令和元年夏季合宿案内

◆「白馬合宿」

・日程 令和元年9月4日(水)～9月9日(月)

・場所 宿舎：モンブラン白馬 ファミリア

住所：長野県北安曇郡北安曇郡白馬村 神城 22201-65

電話番号：0261-75-2275

道場：南部農業者トレーニングセンター

住所：長野県北安曇郡白馬村神威 1745



主務 高山 聖也 携帯電話：050-3697-0134

E-mail：takayama.say.yeah@gmail.com

9 合同稽古会・懇親会

◆京都稽古会

2月2日(土)、関西支部長周防義久先輩(元、京都刑務所剣道部監督)のお世話により、関西支部・中四国支部合同の支部会開催に合わせ、午後から京都刑務所において20余名参加のもと合同稽古会が行われました。

関西支部・中四国支部の会員は勿論、東海地区からも誘いに応じて多くの先輩方が参集し、久しぶりに竹刀を交え、また見取稽古を通じて往時を懐かしむなど、楽しい時間を過ご

しました。

ご参加いただいた先輩の出身地を覗くと、鳥取県、広島県、愛媛県、香川県、兵庫県、京都府、和歌山県、滋賀県、愛知県、岐阜県、三重県とかなり広域でした。最近では東海地区出身者が圧倒的ですが、以前は東海地区は勿論、関西地区、中国・四国地区、九州地区からも多くの先輩が名城大学剣道部に集まっていました。

名城大学剣道部に感謝！ 第33代 簀内文次郎

「打って反省 打たれて感謝」この心構えは剣道のみならず仕事においても心がけています。今回の稽古会に参加させていただくにあたり、更に「気攻め」「剣攻め」「体攻め」「合気」を心がけて周防支部長が勤務されている京都刑務所の剣道場（錬翔館）に向かいました。何十年ぶりに出会う先輩方は懐かしく思い出話が止まりませんでした。ふと周りを見渡すと49才の私が最年少であり、先輩方に胸を借りるつもりで掛かっていきました。ところが、打つことばかり考えて自分勝手な剣道をしていました。それに気づかせてくれたのが先

輩方でした。心の迷いまで見破られ自分の未熟さを痛感し、厳しくも優しい指導に感謝しました。

後になりましたが、今回の稽古会・懇親会にご尽力いただいた梅田会長、高石事務局長、尾身先輩をはじめ後援会の方々に厚く御礼申し上げますと共に改めて名城大学剣道部に心から感謝しています。この感謝の気持ちを忘れないで今後も仕事に剣道に精進してまいります。本当にありがとうございました。



◆犬山稽古会

6月8日（土）、定時総会の開催に合わせ昨年同様、尾張支部長加藤隆先輩の計らいにより国宝犬山城の麓「犬山市武道館」において合同稽古会が行われました。遠くインドネシア赴任中の河西勝先輩（33代）も休暇帰国中に合わせて参加されました。

参加者の高齢化もあってか、菅沼賢人先輩（54代）の号令による入念な準備運動、ストレッチに始まり、高石和摩先輩（監督、12代）の指揮の元、基本打ち指導。その後地元先生

を交えながらの周り稽古。「おいやるぞ！」「先輩お願いします！」と声掛けあひながらの稽古で汗をかきました。世代を超えた名城大学剣道部OBの一体感を感じる光景でした。

稽古終了後、サンパーク犬山で懇親会。楽しく飲んだ後は久保山敏先輩（22代）の音頭による「名城節」の大合唱で締めました。二次会でも剣道談義、現役時代の武勇伝、話が尽きません。



10 支部会報告

関東支部会	1月25日（金）	銀座「居酒屋 吉乃翔」
名古屋・尾張合同支部会	1月19日（土）	素材屋名駅松岡ビル店
三河支部会	4月27日（土）	みやび亭
岐阜支部会	1月26日（土）	日本海庄や新岐阜イクト店
三重支部会	1月26日（土）	大庄水産近鉄四日市駅前店
関西・中四国合同支部会	2月2日（土）	創作和食「ぎんなん」
九州支部会	3月16日（土）	吾愛人（わかな）

関東支部会



関西・中四国合同支部会





九州支部会



岐阜支部会



三重支部会

11 後援会費納入のお願い

後援会費の納入につきましてご協力頂き誠に有難うございます。会員の皆様の積極的なご支援により納入額は確実に増加しておりますが、現役支援に向けましては未だ十分とは言えない状況に変わりはありません。

個別（代別）納入状況と共に、支部別の実績、目標額についての資料を同封しており、その中で納入者数に加え、口数の増加を大きな目標として掲げております。状況ご賢察の上是非のご支援をお願い致します。納付は、同封しております「払込取扱票」をご利用下さい。 **納入期限：令和元年9月末日**

12 昇段情報・お知らせ・トピック

◆ 叙勲のお知らせ

令和元年春の叙勲受章

岩田利美先輩（11代）が「瑞宝単光章」受章の栄に浴されました。危険業務従事者叙勲として警察官、自衛官、消防吏員等危険性の高い業務に従事した元公務員を対象に叙勲されるものです。誠にありがとうございます。

◆ 新会員の紹介（4/21付）

新たに会員をお迎えすることになりました。宜しくお願い致します。

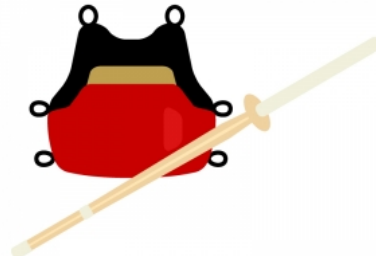
織田 輝 男 先輩（15代、剣道7段、尾張支部）

◆ 昇段情報

剣道7段 松井 祥史 先輩（26代）

剣道6段 渡邊 篤史 先輩（37代）

京都審査会 平成31年4月29日（月）・30日（火） ハンナリーズアリーナ



◆ 訃報

加藤千博先輩（2代）、宮本季昭先輩（8代）、度会司郎先輩（13代）、野田卓志先輩（19代）が誠に残念ながら逝去されました。哀悼の意を表し、在りし日を偲びつつ、謹んでご通知申し上げます。

◆ 事務局からのお願い

会員の皆様には後援会報夏季号・新年号、或いは、定時総会、支部会開催のご案内を通じて定期的に情報として差し上げており、これは会員の皆様と事務局との双方向によるコミュニケーションとしての意味合いを兼ねております。ところが、住所変更時の通知もなく僅かですが「尋ね当りません」の返却もあり、総会・支部会への出欠席に関する返信については約半数しか届いていないのが現状です。甚だ僭越で耳障りなお願いですが、返信等是非のご協力をお願い致します。可能であれば近況報告、ご指摘等も歓迎致します。

名城大学剣道部後援会会報（令和元年夏季号）

発行日：令和元年7月1日

発行人：事務局長 高石 和人（18代）

編集人：事務局長 高石 和人（18代）、副務 清水 隆哉（60代）

発行所：名城大学剣道部後援会事務局

〒465-0028 名古屋市名東区猪高台1-212（201） TEL / FAX 052-778-4160 E-Mail takaishik910@yahoo.co.jp

